

事業者向け太陽光発電の共同調達支援事業

初期費用不要の太陽光発電を みんなでお得に導入しませんか？

募集期間 2024年 **6.3 ▶ 8.31**

電気料金
高騰リスク
低減

共同購入による
一括発注で
利用料金低減

複数設置業者の
比較・検討が
可能

参加条件

※詳細条件は
WEBサイトをご覧ください

- 大阪府内に事業所を有する事業者
- 設置を希望する建物が1981年以降の新耐震基準を満たしていること
- 建物図面の提供が可能であること

参加登録から運転開始までの流れ

無料参加登録

8月31日まで
(資料提供：9月13日まで)

提案・価格提示

9月末日予定

本申込

10月末日まで

着工・運転開始

11月以降順次
(契約期限：25年2月末)

● 本事業はPPA及びリースを基本としますが、ご希望によって自己所有の導入が可能です。

注意事項

- 導入希望者と設置事業者との**直接契約**になります。
- 条件により、PPA・リースの提案ができない場合があります。
- 提案、価格提示後、条件に見合わない場合、キャンセルが可能です。
(本申込後は原則キャンセル不可)

大阪府内の事業者の皆さまへ

事業者の皆さまに太陽光パネルを初期投資不要でお得に導入いただける
共同調達支援事業を実施します。
太陽光発電の導入により、経営の脱炭素化と電気料金高騰のリスク低減を図る
ことができます。ぜひご検討ください。



大阪府広報担当副知事 もずやん

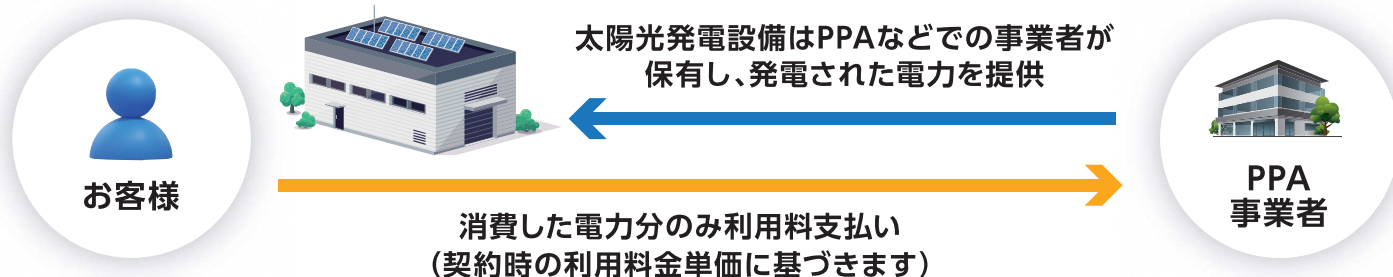
詳細・お申込みはWEBサイトをご覧ください

<https://www.enerbank.co.jp/osaka-pref>



PPAとは

お客様が太陽光発電システムを初期費用を払うことなく設置・利用できる仕組みです。20年程度の契約期間中、設備はPPA事業者（設置事業者）が保有し、発電した電力のうち、消費した分の電力に対して利用料が請求されます。



PPAによる太陽光発電導入のメリット

PPAにより初期投資不要



PPA事業者が太陽光発電設備を設置、保有するので初期投資が不要になります。

CO₂排出量削減



太陽光発電システム由来の電力はCO₂フリーの電力です。

遮熱効果



屋根を太陽光パネルで覆うことによる遮熱効果で、空調効率を上げることができます。

PPAとその他導入方法の違い

	PPA	リース	自己負担
所有権	PPA事業者	リース事業者	購入希望者
費用	電気使用分のみ	毎月固定	施工時に全額支払い
契約期間	長期	長期	—
メンテナンス	費用に含む	一部費用に含む	自己負担
事故対応	費用に含む	自己負担	自己負担

※オプションで蓄電池・EV充電器等のご提案も可能です。

おおさか太陽光共同調達事務局

株式会社エナードバンク

TEL 03-6868-8614(受付時間/平日10:00-17:00)

Mail info-pref.osaka@enerbank.jp

設置事業者連絡先

株式会社エナードバンク

Mail supplier@enerbank.jp

事業に関するお問合せ：大阪府脱炭素・エネルギー政策課（おおさかスマートエネルギーセンター（大阪府・大阪市））

TEL：06-6210-9254（平日 10:00～18:00）

本事業（事業者向け太陽光発電の共同調達支援事業）は大阪府と（株）エナードバンクが協定を締結して実施しています。